

月報 白樺

ALPINE CLUB / WHITEBIRCH NAGANO

3月の活動予定

3月2日(火) 第一例会
3月30日(火) 総会

4月の活動予定

4月6日(火)

お知らせ

3月30日(火)に総会が開かれます。

時間：19:30～

場所：芹田総合市民センター(芹田公民館)
2階 学習室1

やむを得ない事情でご都合のつかない方は委任状の提出を3/20頃までをお願いします。



1・2月の活動報告

1月31日 尼巖山・奇妙山

天気：;雪後晴

参加者：

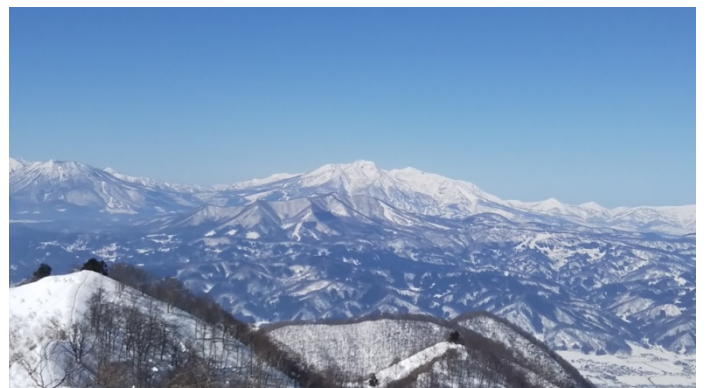
長野市内から南方に見えるこんもりとした山が奇妙山、その右横に少し小さい山が尼巖山。恥ずかしながら今回の山行まで、山の名前を知らませんでした。いくつかの登山口がありますが、今回は国民宿舎松代荘近くの尚和寮の脇から尼巖山を経由し奇妙山の北尾根を行くコースです。登山口から天王山古墳を過ぎ岩壁の裾から急登を登り切ると尼巖山山頂に到着。山頂は風雪強く雪山の雰囲気。ここまで雪がなく落ち葉を踏み分けてきた登山道とは想像できない状況。山頂から一旦登山道は降りとなるため、山頂直下で軽アイゼンを装着。冬靴で夏靴より靴が太っているので、ゴム紐が短くなかなかセットできず情けない。上り返して出会いの石から北尾根へ。高見岩から市内南部がよく見える。しばらく登ると奇妙山山頂。この山頂も尼巖山と同じく山城跡。特に奇妙山の山城は堀切がはっきりわかり興味深い。山頂での休憩後早々に下山。また尼巖山山頂に戻り往路とは別ルートで下山。途中クライミングの岩場を見学。尼巖山は岩山でした。里山とは言え冬期ですので経験になることがたくさんありました。さんのガイドあり、楽しい山行でした。

登山口 8:00 尼巖山 9:10 出会いの岩 10:30
奇妙山 11:15 11:40
出会いの岩 12:25 尼巖山 13:25 13:35
登山口 14:30

2月14日(日) 高社山

参加者：

昨年の2/9の高社山は、積雪多く、駐車場にも入れずスコップで除雪してスペースを作った。駐車場から、わかんを履いて、登山道もずっとラッセルだった。今回は、雪が意外に少ない。日当たりの良い所は雪が無い。日差しも暖かく、春の陽気だ。順調にツボ足で登って行く。先行2名のトレースと昨日のスノーシュの跡も付いている。去年は、少しの傾斜も急斜面だったが、少ない雪だと道がなだらかに見える。胴結場を過ぎると小さな雪庇が続いた。踏み抜かないように歩く。天狗に似た岩が見えるようになると右手側の視界も開けてきた。山頂手前の尾根に出ると、素晴らしい眺め！山ノ内方面や北アルプス方面、真ん中に飯綱山がどっしり



と見える。山頂から、朝の二人が下って来た。山頂に続く尾



根がきれいだ。山頂からは、妙高山から続く山並みがいい！360度の展望。快晴だし、いつまでも眺めていたい景色だ。雪山は白一色になるから、山の形もハッキリして景色も格別だ。やっぱり雪山は好きだ！木島平からもトレースが付いていた。

下山時は、雪もやわらかくザクザクで、滑ったり、足がはまったりして歩きずらかった。ラッセルは無かったけれど、山頂まで行き、去年のリベンジができた。

長野 6:00 谷蔵寺 7:00 天狗の飛び石 7:52 胴結場 9:00 山頂 10:45/11:30 駐車場 13:30

2月13日(土) 蓼科山

参加者:

天気:晴れ 気温高め

7:00 駐車場に着くと、続々と車が入ってきた。休日で天気も良いので登山者も多そうだ。予報では山頂付近で強風が吹くとのことだ。

登山口からアイゼンをつける。樹林帯は風の影響もなく、冬独特の濃い青空に楽しい気分になってくる。途中からは、急登が続く。山頂に向かって一直線に登る直登だ。1年ぶりに山に登る私は、なかなかスピードが上がらない。少し登っては立ち休みの繰り返しで、まわりの方に大分迷惑をかけてしまった。樹林帯を抜けると山頂まで岩場だ。薄く雪が載った状態だが、気温も高かったため岩場が凍ることもなく、歩きやすかった。風は強く、途中で防風姿勢を取りながら登った。

山頂は快晴。空には雲ひとつないが、今日の気温の高さのせいかな、全体が春霞がかかったように白く霞んでいる。四阿山、北アルプス、中央アルプス、南アルプス、360度見るのだが、なんとなくボンヤリ。少し残念な思いで下山する。帰りはもう雪もザクザク。今日の気温の高さを実感した。

春を先取りしたような暖かさの中、帰宅途中の道の駅では、迷わずソフトクリームを食べて、無事帰宅。ひさしぶりに楽しい山行でした。

長野 5:00—登山口 7:00/7:20—山頂 11:12/11:40—駐車場 13:50

